

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	生活援助 I (活動と休息・安楽)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	20 (1) 時間(単位)
対象学年	1学年		学期及び曜時限	前期	教室名	202, 203、実習室
担当教員	寺崎 経子	実務経験とその関連資格	総合病院にて臨床経験(主に小児病棟勤務)、教員経験、地域の学校看護師経験			
《科目目標》						
対象の状態に応じた活動・休息の援助を原理原則に基づき安全安楽に実施する方法を考え実践できる 対象の状態に応じた安楽の援助を原理原則に基づき安全安楽に実施する方法を考え実践できる						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】課題20%、理解度テスト20%、ロールプレイ発表20%、終講試験40%の割合で評価する。 【評価基準】成績は優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満で表す。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
①事前・事後学習を行い授業に出席する。 ②指示している動画を視聴して出席する。						
《履修に当たっての留意点》						
①提出物は、クラス単位で回収し指定した時間を守り提出する。 ②グループワークや意見交換は時間を有効に積極的に行う。 ③安全、安楽な援助を実施できるように自己で技術の向上に努める。 ④言える、書ける、行動できるよう主体的学習姿勢で臨む。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	姿勢、体位を理解できる。		教科書 配付資料	事前学習課題1-1)を授業までに実施。	
	各コマにおける授業予定	事前学習で同一体位で30分、動かない体験を実施。体位の調べ学習とGW(グループワーク)で分からないこと解決。				
第2回	授業を通じての到達目標	安楽な体位・良肢位を理解できる。		教科書 配付資料 演習(ジャージ)	事前学習課題2-1)を授業までに実施。 教科書P58～61まで読んでくる	
	各コマにおける授業予定	実際に安楽な体位を体験する。 ①仰臥位 ②側臥位 ③ファーラー位・セミファーラー位をグループで 看護師役、患者役と観察者、説明者で体験。 グループで学習し分かったことをワークシートに記入。				
第3回	授業を通じての到達目標	ボディメカニクスを用いた援助の実践がわかる。		教科書 配付資料 演習(ジャージ) GW	P103、105、106の動画をみってくる。 事前に課題3-1)を授業までに実施。 学習課題3は最後まで記入し提出	
	各コマにおける授業予定	①ボディメカニクスとは②看護者の身体の安定を良くする③作業域を考慮する④力を効率良く用いるをグループで看護師役、患者役と観察者、説明者で体験。グループで学習し分かったことをワークシートに記入。				
第4回	授業を通じての到達目標	体位変換をボディメカニクスを用いて実践できる。		教科書 配付資料 演習(ジャージ)	各自①～⑦の手順書を自己作成(最終第14回授業までに作成) P216、218、219の動画をみってくる。	
	各コマにおける授業予定	①水平移動②仰臥位から側臥位③仰臥位から長座位④水平移動⑤仰臥位から端座位⑥端座位から立位 安楽枕を使用。患者役と看護師役を体験。 看護師体験を動画撮影し振り返る。体験を動画撮影し振り返る。				
第5回	授業を通じての到達目標	車椅子移動、ストレッチャー移動ができる。 関節可動域を理解し床上運動を実施できる。		教科書 配付資料	各自①～④の手順書を自己作成(最終第14回)	

5回	我形式 各コマにおける授業予定	①車椅子移動②ストレッチャー移動・移送③歩行④関節可動域を患者役、看護師役を体験する。体験を動画撮影し振り返る。	配付資料 演習(ジャージ) GW	授業までに作成) P223、224、225、231、 235の動画をみてる。
授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	左麻痺患者の移動について安全・安楽に配慮した援助を実践できる。	GW (1G6名～7名)	次回発表の準備
	各コマにおける授業予定	①ベッドから座位②座位から車椅子③車椅子の移送④車椅子からトイレ⑤トイレから車椅子⑥車椅子からベッド⑦ベッドから臥床		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	左麻痺患者の移動について安全・安楽に配慮した援助を実践できる。	ロールプレイ発表 (グループ全員で) 演習 発表5分 質疑応答5分	手順書に分かったことを追加する
	各コマにおける授業予定	①ベッドから座位②座位から車椅子③車椅子の移送④車椅子からトイレ⑤トイレから車椅子⑥車椅子からベッド⑦ベッドから臥床の各グループロールプレイ発表		
第8回	講義形式 授業を通じての到達目標	左麻痺患者の移動について安全・安楽に配慮した援助を実践できる。	演習	手順書に学んだことを追加する
	各コマにおける授業予定	①～⑦のセクションから1人ずつで新たなグループを作成し、自分の担当した①～⑦についてプレゼンテーションしながら、学びを共有する。		
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	①基礎看護学の出題基準を把握する ②授業の理解度がわかる	小テスト 教科書 配布資料	
	各コマにおける授業予定	①体位と生理学的要素(呼吸機能・循環機能) ②活動・運動の生理学的メカニズム ③基礎看護学の出題基準からわからない言葉を知る ④小テストで自己の理解度を把握し、調べ学習		
第15回	講義形式 授業を通じての到達目標	まとめ・終講試験		
	各コマにおける授業予定	まとめ・終講試験		